

1 社会実験のテーマと全体構成

社会実験のテーマ

< 目的 >

- 社会実験により、「歩いて楽しいまちなか」の素晴らしさをイメージ・体感していただくことで、効果と課題を検証し、将来のまちづくりに向けた具体的な議論を深め、素晴らしいと実感できる空間を早期に実現すること

< 確認したい事項 >

安心安全：歩行者が主役となった安心安全な歴史的細街路を見た住民の印象はどう変わる？

賑わい：ゆったりとした四条通を歩く人の表情はどう変わる？

快適：あることが当たり前の違法駐輪がなくなることで、まちの見え方はどう変わる？

< 実験メニュー立案の考え方 >

- 社会実験として行う施策が、**地区が抱える問題を解決できる内容**で、かつ**将来的な施策として導入することを前提**として実施。ただし、周辺への影響・負担を可能な限り軽減するために、**手法・日時・場所を限定して試行**

社会実験メニュー（案）

< 将来的な交通施策（案） >

歴史的細街路における一般自動車交通制限（対面通行等）+ 歩車共存道路化
四条通における歩道拡幅+ トランジットモール化（四条烏丸～四条大橋西詰間）
地区全体での自転車対策（駐輪場の設置，マナー向上）

< 社会実験メニュー（案） >

通過交通の抑制：歴史的細街路における自動車交通制限（**臨時交通規制**として）+ 歩車共存道路

ゆとりある歩道の実現：四条通における歩道拡幅+ トランジットモール化（**トランジットモールは四条河原町まで**）

歩行者と自転車の共存：地区全体での自転車対策（**臨時駐輪場**の設置，放置自転車の撤去，走行マナー向上）

より便利なバスサービスの実現：バスベイ設置，バス停集約，100円バスの活用等
共同荷さばき場の設置

快適に来訪できる方策の実現：KICS(ルール&ショッピング)との連携等
広報・周知